

鉄道技術検定（保線）

2024年度 受検案内

1. 鉄道技術検定の目的

保線の業務における知識・技術を客観的に証明することにより、鉄道技術の向上を図ることを目的としています。

2. 検定種別

検定種別	
レールエンジニア (在来線・新幹線)	保線に関する基礎的な知識・技術を習得しており、それらの基本指導ができるレベル
レールエキスパート (在来線・新幹線)	保線に関する幅広い高度な応用知識を有しており、保線部門の指導者になれるレベル

3. 検定スケジュール

受検申込み 8月1日(木)～8月31日(土)

受検票送信 10月上旬予定

検定日 11月2日(土)

合格発表 1月末予定

合格証書発送 2月上旬予定

4. 鉄道技術検定事務局・問い合わせ先

一般社団法人 日本鉄道施設協会

電話 (NTT) 03-5846-5300 (JR) 054-3489

電話対応時間 10:00~12:00、13:00~17:00

Email: uketsukejimu★jrcea.or.jp

※★は@に置き換えて下さい。

5. 出題形式・範囲

検定種別	出題形式	主な出題範囲
レール エンジニア (在来線・新幹線)	マークシート方式による、正誤、語群選択式:40問 ※在来線と新幹線の問題は異なります。	・線路の規格と構造、軌道材料、軌道管理、軌道工事、保線の予算と決算、線路の整備、保線機械、触車事故防止、運転保安、災害と事故等に関する基礎知識 ・軌道管理、軌道工事、作業計画、施工管理、保線機械、運転保安等に関する専門の基礎知識
レール エキスパート (在来線・新幹線)	マークシート方式による、正誤、語群選択式:40問 ※在来線と新幹線の問題は異なります。	・線路の規格と構造、軌道材料、軌道管理、軌道工事、保線の予算と決算、線路の整備、保線機械、触車事故防止、運転保安、災害と事故等に関する応用知識 ・軌道管理、軌道工事、作業計画、施工管理、保線機械、運転保安等に関する専門の応用知識
	小論文 1200文字以内	これまでの経験をもとに問題のとらえ方、分析力、構想力、説得力、知識・教養等について総合的に問う問題

6. 検定時間

受検地区	検定種別	検定時間	集合時間
北海道エリア	レールエンジニア (在来線・新幹線)	10:30～12:00 (90分)	10:00
	レールエキスパート (在来線・新幹線)	10:30～13:30 (180分)	
東北・関東 甲信越・近畿 四国各エリア	レールエンジニア (在来線・新幹線)	10:00～11:30 (90分)	9:30
	レールエキスパート (在来線・新幹線)	10:00～13:00 (180分)	

※北海道エリアのみ検定時間が異なります。ご注意ください。

7. 受検資格

受検にあたり必要となる実務経験は、以下の通りです。

検定種別	実務経験※1	
	高校卒等※2	大学卒等※3
レールエンジニア (在来線・新幹線)	4年以上	2年以上
レールエキスパート (在来線・新幹線)	10年以上	8年以上

※1：実務経験とは、保線業務に従事した2024年10月末までの期間とします

※2：高校卒等は、高等学校及び中等教育学校又は短期大学の卒業とします

※3：大学卒等は、大学・大学院又は高等専門学校を卒業とします

8. 受検地区

以下の地区を予定していますが、受検人数等により変更する場合があります。予めご了承ください。最終的な受検会場については、受検票でご案内致します。

【北海道エリア】 札幌 帯広 旭川 名寄 室蘭 釧路 北見 函館

【東北エリア】 仙台 郡山 山形 盛岡 青森 秋田

【関東エリア】 東京 横浜 八王子 大宮 宇都宮 高崎 水戸 千葉
東京メトロ

【甲信越エリア】 新潟 長野

【近畿エリア】 大阪

【四国エリア】 高松

9. 受検申込み

インターネットから受検申込みを行います。

(1) 受付期限

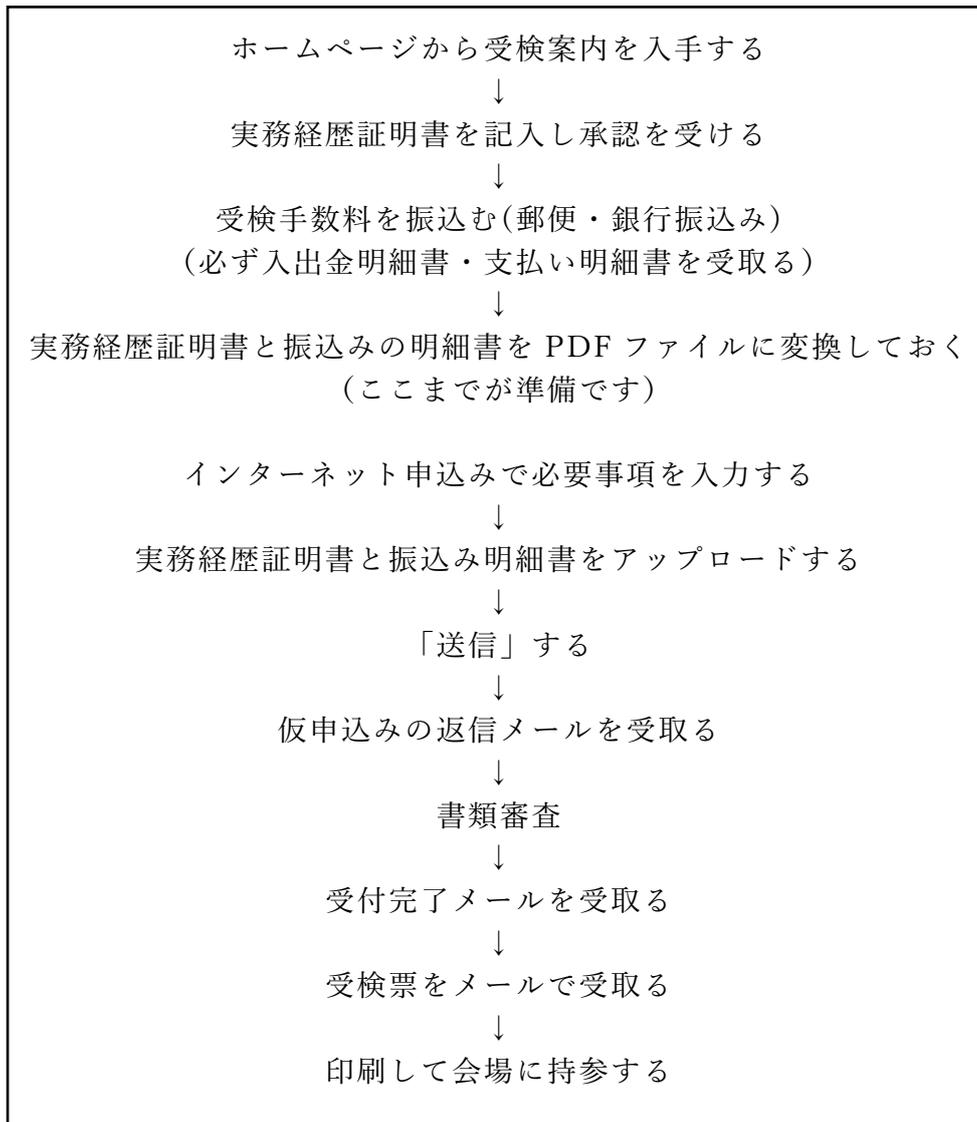
2024年8月1日0:00から2024年8月31日24:00まで

(2) 申込み方法

下記の協会ホームページより申し込んでください。

URL：<https://entry.jrcea.jp/kenteihosen>

【インターネット申込みの手順】



(3) 事前準備書類

以下の書類を PDF ファイルに変換し添付してください。

- ① 振込明細書のコピー
- ② 実務経歴証明書

※前年度と同じ検定種別を受検する場合に限り、実務経歴証明書は省略可

【実務経歴証明書の記入例】

実務経歴証明書

所 属 _____ ①

氏 名 _____

在籍期間			所 属	職務内容
年/月 ~年/月	年数	月数		
合計	年	月		

上記のとおり相違ないことを証明する

令和 年 月 日 会社名・所属 _____

氏 名 _____ ③ 印

①自筆で署名をしてください。

②職務内容は、保守業務・工事業務等の内容を記入してください。受検部門の業務、研修期間、他社への出向期間も実務経歴として認められます。

③証明者の欄には、現在の勤務先の代表者等の署名もしくは押印（公印）が必要です。受検者自身が代表者の場合を除き、自身の氏名を記載したものは無効とします。

(4) 申込にあたっての注意事項

- ① 申込後は、登録したメールアドレスに「仮申込完了通知」メールが届いていることを確認して下さい。例年、メールアドレスが誤っている方や申込が完了していない方が見られます。メールが届かない場合は、事務局までお知らせ下さい。
- ② 受検料の納付確認および書類審査が完了した方から順番に「受付完了通知」メールを送付します。8月下旬は申込が集中し書類審査等に時間を要しますので、余裕を持った申込をお願いします。

10. 受検料及び納入方法

(1) 受検料

- ① レールエンジニア（在来線・新幹線） 1,000 円
- ② レールエキスパート（在来線・新幹線） 2,000 円

(2) 納付方法

- ① 振込口座は以下の通りです。いずれかの口座に納付して下さい。
 - ・郵便局
郵便貯金 00130-4-177014
一般社団法人 日本鉄道施設協会
シヤ)ニホンテツドウシセツキョウカイ
 - ・みずほ銀行
上野支店 0001-107-0251030
社)日本鉄道施設協会
- ② 振込の際、依頼人名は受検者氏名が分かるようにして下さい。
- ③ 振込明細書は、検定日まで受検者が保管して下さい。

11. 受検申込みの取消し及び受検料の取扱い

申込み完了後の受検取消し及び当該書類ならびに受検料の返却はいたしません。受検資格要件や受検日当日の都合等について、あらかじめ確認のうえお申込み下さい。

12. 受検票の取扱い

- (1) 受検票は、10月上旬に検定事務局から申込み時に登録したメールアドレスに送信予定です。
- (2) メール以外での受検票送付を希望の場合は、検定事務局に連絡ください。
- (3) 検定の3週間前になっても、受検票が届かない場合は、検定事務局まで連絡をください。
- (4) 受検票を受け取りましたら、日時及び検定会場、受検番号を必ず確認をして大切に保管をしてください。
- (5) 受検票を紛失した方は、必ず事前に検定事務局まで問い合わせください。
- (6) 検定当日は検定会場で立会責任者の指示に従ってください。

13. 受検地の変更について

受検票受理後、異動等で指定の受検地でやむを得ず受検できなくなった場合は、検定事務局まで連絡をください。なお、自己都合による受検地の変更は対応できませんのであらかじめご了承ください。

14. 受検者への注意事項

- (1) 検定会場には、公共交通機関（電車・バス等）をご利用ください。
- (2) 検定開始時間の30分前までに会場にお越しください。
- (3) 検定開始時間に遅れると原則として受検できません。
- (4) 受検に必要なもの
 - ① 受検票（印刷し持参してください）
 - ② 身分証明書
本人確認が出来る写真付きの証明書（免許証、社員証等）
 - ③ 筆記用具
 - ・ HB または B の黒鉛筆
 - ・ シャープペンシル
 - ・ 消しゴム※マークシートが読み取れないため、ボールペン、サインペン等は不可
 - ④ 時計
 - ⑤ 電卓
計算機能(四則演算)のみのものに限り持ち込み可
関数電卓などの多機能な電卓は不可
※携帯電話等を時計・電卓として使用することは不可
- (5) その他、各会場に定めるルールに従ってください。

15. 合格基準及び発表

(1) 合格基準

概ね 7 割程度の正解により合格とします。

(2) 合格発表

2025 年 1 月末予定

(3) 個人への通知

合格者の受検番号については、協会ホームページに公開します。また、合格者へは「合格証書」を発行・郵送します。不合格者については、メール又は郵送にて受検結果をお知らせします。未着の場合は、必ず受検者ご本人が検定事務局まで連絡をください。その際、受検番号をご用意ください。なお、個人情報に関する事なので、ご本人以外の問い合わせにはお答えできません。

(4) 合格取り消し

合格発表後であっても、不正行為が判明した場合には合格を取消します。

16. 個人情報の取扱い

受検申込み時に届けた氏名、住所等の事項と検定結果の個人情報は厳重に管理し、検定事務局における受検者の把握、合否の管理以外には使用いたしません。

以上

実務経歴証明書

所 属

氏 名

在籍期間			所 属	職務内容
年/月 ~年/月	年数	月数		
合計	年	月		

上記のとおり相違ないことを証明する

令和 年 月 日 会社名・所属

氏 名

印